

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第77号
文責 校長 西村羊治
令和8年2月16日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

ありがたいサポート

三角小学校には、担任以外に学校用務員・教員業務支援員・事務職員・学習支援員・生活支援員・養護教諭・図書司書・ALT・給食センターの先生方・ICT 支援員などいろいろな職種の先生方が関わっておられます。右の写真は、学校の廃棄物等を使って、用務員の山田耕一先生が作ってくださった立派なほうき立てです。とてもすばらしいです。陰で子ども達のサポートをたくさんしておられます。感謝・感謝です。子共達にはいろいろな人の好意に気づき感謝できる人になって欲しいと思います。



山田先生手作りのほうき立て

学力調査結果

下記の表は、12月はじめに行われた学力調査の結果です。正答率に関する全国平均との差などです。○が上回っている△が下回っているという表示です。もちろんこれだけで子共達の学力すべてを表してはいません。ただ一つの結果として明らかになったことです。○だから「よかった」、△だから「ダメだった」ではなく、日頃の学習に向かう自分の姿勢を確認して欲しいと思います。人の評価は数字だけでは表せません。しかし、小学校6年生ならば中学の3年、高校の3年、大学まで行けば4年と、これから約10年の学びがあるのです。その学びが苦痛なものになるのか、楽しいものになるのかは今からの本人の気持ちにかかっているかもしれません。自分の未来を見据え、どんな大人になりたいのかをある程度具体的に考え、今を大切に過ごして欲しいと願っています。

私は人生後悔の連続で、「あのときああしとけばよかった。」「今、高校生に戻れたらな。」など考えることがあります。あなたたちはこれからです。これからの生活次第でどうにでもなります。自分を信じて、自分にできる自分のための努力を一人一人が考えて欲しいと思います。三角小学校児童の皆さんに期待しております。勉強の悩み、友達関係の悩み、遠慮せず何でも三角小学校の先生方を利用してください。すばらしいスタッフばかりですから。家庭学習も大切です。予習など。

正答率の全国平均との差 全国より上○ 全国より下△											
1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生	
国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
○	○	○	○	△	○	△	△	○	○	△	△

経年変化（標準スコアの昨年結果との比較）1・3年生は昨年と同様の調査がないためデータなし											
1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生	
国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
		○	○			△	△	○	○	△	△

学力調査の中に i-check という意識調査があります。3年生以上に限りませんが、その中に学習意欲の項目がありました。それに関してすべての学年で全国平均を上回っていました。嬉しいことです。日々授業を参観していると、どの学年も子共達の主体的・意欲的な場面をよく目にします。子共達に、「やりたい」「楽しい」「もっとしたい」を思わせたら、授業者として合格だと思います。そのような子共達の主体的な学習意欲を、もっともっと引き出していきたいと思います。